

# 保育おおさか

大阪府社会福祉協議会・保育部会(大阪府保育協議会)

令和6年2月1日

No.582



発行人 森田 信司 編集人 向井 秋久

大阪市中央区中寺1丁目1-54  
TEL.06-6762-9001  
FAX.06-6768-2426  
<http://www.niji-tumi.net/>



節分みんなて  
おにはそと  
東大阪市  
愛保育園

## スマサポ全体研修レポート

### 「声なき声を見逃さない。私たちができること」

令和5年11月29日、4年ぶりとなる「スマサポフォーアアップ研修(全体研修)」を大阪府社会福祉会館で開催しました。これまでの全体研修では、スマイルサポーターが地域貢献事業で活動できるよう関係機関との連携や支援のつなぎ方などを研修しました。また、スキルアップ・フォーアアップを目的に、社会貢献基金を活用した生活困窮者レスキュー事業の個別支援の相談援助業務や、記録作成のポイントなどについての研修も、内容を研鑽して実施してきました。

今回は、大阪府の地域福祉課からヤングケアラー支援への理解と、支援や助けを必要としている子どもたちに対する保育園・認定こども園のスマイルサポーターの役割について考える機会となりました。

講師の植松康恵総括主査は、「ヤングケアラーは、ケアに時間をとられてしまい子どもらしい時間や自分の時間をもてず、体調を崩したり進学や就職に影響がでることがあります。幼いきょうだいのケアをしているケースが最も多く、ひよっとしたら、みなさんも出会っているかもしれません。子どもたちは家族のために一生懸命がんばっていることがほとんど。それを知ったうえで、ヤングケアラーと関わっていただけるとうれしい」と話されました。

参加者はグループワークやロールプレイを通して「兄弟や家族のようすが気になる多子世帯がある」「スマイルサポーターは、実際にどのように支援に関われるのか?」と活発に意見を交換されました。

子どもたちは、「家族のことなので他の人に頼るべきことではない」といった考えから「助けが必要」と思うに至らない状況に置かれています。それが、早期発見や早期支援の介入を困難にしていることに歯がゆさを感じます。

最後に、植松氏は「もし、支援が必要なヤングケアラーと出会ったときは、ご世帯の意向を尊重しつつ他機関と連携して支援にあたってほしい」と思いを語られました。

(事務局)

# 全国保育研究大会 大分大会 開催

## 4年ぶりの集会開催

令和5年11月16日から17日、第66回全国保育研究大会（大分大会）が開催されました。

昨年度の山形大会は、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインで実施となりましたが、今大会は4年ぶりの集合開催。全国各地から1,700人も

の参加者が別府国際コンベンションセンタービーコンプラザに集い、こども家庭庁の動向など最新の中央情勢の動き、全国の各プロックから推薦された研究発表を通じて、これからの保育

について学びました。

大会開催に先立ち、大分県保育連合会の神田寿恵大会実行委員長は「全国各地から、温泉県の大分にお越しただき感謝です。この2日間、保育について存分に語りあい学びあい、温泉県大分ならではの名所や食も是非楽しんでいただきたい」と開会を宣言されました。

続いて、主催者を代表して全国保育協議会の奥村尚三会長、大分県保育連合会の佐藤成己会長があいさつしました。

全国保育協議会表彰式では、232人が表彰されました。大阪府からは、武内慎吾先生（認定こども園旭ヶ丘学園）が特別感謝を受賞され、西岡成典先生（恵果保育園）をはじめ14人が会長表彰を受けられ

ました（受賞者名簿は、令和5年12月保育おおさか1面に掲載済）。

### 行政説明、基調報告

行政説明では、こども家庭庁成育局保育政策課高辻千恵教育・保育専門官が登壇。保育をめぐる国の動向と課題をテーマに、こども家庭庁の概要と各関連施策、待機児童の状況、保育士・保育教諭等の人材確保に向けた処遇改善、保育施設における業務負担軽減を目的とするICT化、虐待等に係る対応、保育の質の確保と向上について講演がありました。

基調報告では、保育をとりまく課題と全保協の取り組みについて、奥村会長から報告がありました。

また、次元の異なる少子化対策の「職員配置基準の改善と更なる処遇改善」についても説明がありました。

子ども未来戦略方針における加速化プランには、1

歳児を6対1から5対1、4・5歳児を30対1から25対1に見直すことと明記されています。これについて加算対応とする国に対して、法的に配置基準改善を要望したと話されました。

また、「こども誰でも通園制度の創設」が発表され、令和5年度から31自治体50事業者によるモデル事業が進められています。奥村会長は「令和6年度の試行的事業に向けて、保育施設と家庭の協働によって子どもの育ちと生活の保障が損なわれないこと、保育の質が低下しないこと、保育士の専門性が発揮できる環境整備も含めた制度設計をすることに引き続き子ども家庭庁と意見交換し、国に要望を継続する」と話されました。

大会2日目は、別府市をはじめ3会場に分かれて、各分科会発題発表が行われ



第66回全国保育研究大会（大分大会）開会式が盛大に行われました！

参加者は、湯を沸かすほど熱く学び高めあい、盛会のうち幕を閉じました。

### 次の大会に向けて

令和6年度の全国大会は、私たち近畿ブロックの奈良県で（10月17日～18日）開催されます。

最後に、コロナ下を乗り越えて今大会開催まで並々ならぬご尽力を賜りました、全国保育協議会をはじめ、関係機関各位へ本紙面をお借りし重ねてお礼申しあげます。（事務局）

ねごと



姉を見て、あやとりをはじめた3歳児のA君。偶然できた形を見ては「おほしさま」「くものす」と名づけて楽しんでいました。

ある日A君は保育者の作る「ほうき」に興味をもち、すぐに練習を開始。しかし指の動きや力加減がうまくいかない日々が続きました。それでもあきらめなかったA君は、ついにひとりで「ほうき」を成功させたのです。友だちや保育者に「みてみて！」とお披露目して、喜びをかみしめていました。

正直いうと、あやとりは、3歳児には難しくて無理なものでは…と思っていました。しかし、A君の姿を目の当たりにして子どももつ可能性に改めて気づかされ、感動しました。

そんな姿に刺激を受けた3歳児クラスには今、あやとりブームの波が到来しています。

一方A君は、今、「2段はしご」に挑戦中です。（編集委員E・一）

みんなが主役！  
明るく楽しくなる  
保育現場の秘訣！



ほめ育シニアコンサルタント  
中園 暁子 氏

## ⑩ 「メンタルヘルスとメンタルケア」で大切にしたいこと

### ◆あなたの周りのストレス

あなたは自分の心や身体を「大切にしている」といえますか？

日々の業務に加え、職員のこと、園のことを考えるだけでもストレスにさらされているのではないかと思えます。うつ病・躁うつ病の総患者数は172万人を超え、男女別では男性より女性の方が1.58倍多いのだとか。また、イライラを感じているのも各年齢層で男性より女性の方が多いそうです。私のまわりには、男性でイライラしている方も多いですが、あなたのまわりはいかがでしょうか。

厚労省のe-ヘルスネットによると、ストレスが「良いストレス」になるか「悪いストレス」になるかは、受け止め方によって異なるそうです。そして、ストレスを制御できない場合には消化性潰瘍や高血圧、気管支喘息などが、精神面には不安や抑うつなどの症状が現れる、とあります。

私も以前、手にかゆみが生じ、寝るときも包帯をしなければならぬほど悩まされました。また、あるときは、病院の検査で異常値が出て、最悪のケースを覚悟しました。その両方が、「ストレスが原因」でした。まさに「うまく制御できなかった」状態です。その後、心理学を学び、出あった言葉のひとつが「過去と他人は変えられない」ということでした。

### ◆過去と他人は変えられない

「過去と他人は変えられない」と聞いて、私は、「自分は相手を変えよう」と思ったのだなと思いました。しかも、その思いの底には「自分が正しい」が隠れている場合が多々あったように思います。もしかしたら相手に伝えていたのは、「あなたは間違っている」というメッセージだったのかもしれないですね。こちらは相手を思って注意やアドバイスをしていたとしても、相手にその思いは届いていなかったのだと思います。

自戒を込めて書きますが、「相手に伝える」とこと「相手を正す」とは違いますが、本当に自分が伝えたいことや思いをそのまま相手に伝えたら、必ず相手に届く、と私は信じています。

### ◆受け止め方は変えられる？

では、「受け止め方」を変えることはできるのでしょうか。これはイエスです。結婚式を思い出してください（独身の方は想像してみてくださいね）。幸せなあの時間、「今までいろいろあったけど、そのおかげで今日があるのだわ」と思いませんでしたか？ そうです。受け取り方も過去も、実は何とでも変えられるのです。

誰かが同じ失敗をしたとき、「あいつが悪い」と思うか「仕組みを変えろ」ということかな」と思うか。「なんで私ばかりつらい目に遭っているの？」と感じたとき、「運が悪い」と思うか「乗り越えられない試練はない」と思うか。受け止め方で人生は違ってくると思いませんか？ プラス思考でなくても、受け止め方の選択肢を増やすだけで、少し気が楽になるのではないのでしょうか。

前号でも書いた「自分をほめる」ことが、受け止め方を柔軟にする鍵であり、心を柔らかくする方法のひとつだと思っています。「あなたは自分をほめていますか？」と聞くと、「いえいえ、私なんか」とおっしゃる方は少なくありません。また、「自分をほめることに抵抗がある」という方もいます。「自分で自分をほめる」という言葉に抵抗がある方は、「認める」でもいいと思います。

### ◆自分をほめる

「自分をほめる」とこと「自分を甘やかす」とは別だということです。根拠なく「ほめる」のではなく、基準を明確にすることが大切です。

例えば「締め切りを守る」と決めたことに対してできたときに「締め切りを守れたな、よし」とほめるのです。「このくらいできてあたりまえ」と思ったり、ほめることが見つからないかもしれません。

「ありがと」の反対は「あたりまえ」。仕事があり、動ける体があり、ご飯を食

べられ、家族がいて、命がある。これらはどれも「あたりまえ」ではありません。自分をほめることが難しい方は、「今日のありがとう」からはじめてほしいと思います。頭や腕をなでながら「ありがと」と体に言うこともおすすめです。カチカチの枝はポキッと折れてしましますが、柔らかい柳は折れることはありません。自分をほめたり認めたり、「今日のありがとう」を行うことが、心の柔軟性を高めてくれることでしょう。やがて周囲の風景も変わってくると思います。

### ◆やさしい

今年は暖冬といわれていますが、冬は冬。寒いと体をキュッと緊張させるせいか、身体の不調を訴える方は多いのだとか。自分と向きあう時間を作って、自分をしっかりとほめて、心の中からほかほかになってくださいね。

次回は3月号で、  
⑪保育は人と人「育てる学」のための「コツ」とは  
お届けします。

## 保育園・認定こども園をたずねて



## 吹田市

社会的スキルを  
育む保育を実践

## あいの南千里駅前保育園

保育園

あいの南千里駅前保育園は、平成30年、阪急南千里駅前に建てられた保育園です。定員は120人で、園舎は3階建て。屋上には園庭があります。保育室から屋上園庭まで、子どもが動線を止めることなく自由に行き来できるよ

う、1足制を導入しています。保育目標のひとつは、「人の気もちがわかり思いやりのある子」。全ての保育室から異年齢の子どもの存在を感じられるよう2階部分を吹き抜けにし、異年齢児との交流を通じて思いやり、優しさ、憧れ等の社会的スキルを育む環境をつくっています。

もうひとつの保育目標は「健康で元気な子、意欲的に取り組む子」。子どもの体幹とバランス能力を鍛え、運動能力や集中力、学習意欲の向上につなげるために、0歳児から

バランスボール、リトミックを2歳児からは、鉄棒やマット運動を取り入れています。サッカーも取り入れ、吹田私保連主催の吹田CUPに参加。3年前からは、姉妹園の千里ニュータウンこども園と、あいの三島こども園の3園であいのCUPを開催しています。

「3園ともにICTを導入し、法人キャリアパス、事業内研修を活用し職員負担軽減スキルアップを図り、働きやすい環境を整えています」と園長先生は話されていました。

(編集委員M・N)



阪急電車の車窓からも見える大きな3階建ての園舎！

## 堺市

郷土料理で  
食育に取り組む

## 大仙保育園

だいせん  
幼保連携型認定こども園

定員70人の大仙保育園は、緑豊かな地域に位置し、近くには世界遺産の履中天皇陵古墳や仁徳天皇陵古墳、大仙公園などがあります。

教育・保育理念はキリスト教精神に基づき、心のふれあいと、ともに学びともに育つ

こととしていきます。地域・家庭と共存して、0歳児から就学前まで一貫した教育・保育を行われているのも特徴です。

園の創設当初から「食育」を大切にし、食に関わるさまざまなことへの興味や関心を子どもから引き出す材料として、毎月郷土料理を取り入れています。四季折々の旬の食材をいただき、自然の大切さを知れるような保育を通して、生涯健康に生きる「こころ」と「か



▲ 4月には園前の遊歩道の桜並木も満開です！

らだ」を育んでいます。昭和28年に創設され、今年

で創立70年。その歴史のなかでは、親子三世代が明るく元気に正しく、成長し巣立った家族もあります。

「一日の大半を園で過ごす子どもたちにとって、園はもうひとつの家であり、あたたかくて安心して過ごせる場所でもあります。卒園生にとっても、なつかしいふる里でありたいと思います。また、みんながここに帰ってきてくれて、四世代、五世代と関わりが続いていくよう願っています」と片岡園長はおっしゃいました。

(編集委員K・K)

## はんぱ

子どもたちの  
給食を守ろう

昨今の物価高騰の影響で、多くの世の中の給食現場では、食材料費を抑えるために肉や魚の量を減らすなど、献立の見直しを迫られているといわれています。

財政に余裕のある自治体は食材料費の補助金を出していますが、その一方で、補助金を出す余裕のない自治体も少なくありません。そのため、自治体の違いで給食の内容に格差が生じています。

財政に余裕のある自治体の給食は肉・魚が多めで、財政に余裕のない自治体では肉・魚が少なめになってよいはずがありません。

給食は、子どもの身体をつくるために非常に重要な役割を担っています。自治体の財政事情に左右されず、充実した内容の給食が提供されるよう、国は責任をもって食材料費の補助をしていただきたいと思います。

(松の木保育園H・M)